

(4) 景観形成基準（良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項【法第8条第2項第3号】）

図表 景観形成基準の対象となる行為

区分	対象となる行為
建築物	・建築物の新築、増築、改築もしくは移転、外観を変更することとなる修繕もしくは模様替又は色彩の変更
工作物	・工作物の新設、増築、改築もしくは移転、外観を変更することとなる修繕もしくは模様替又は色彩の変更
木竹	・木竹の植栽又は伐採
特定照明	・夜間において公衆の観覧に供するため、一定の期間継続して建築物その他の工作物又は物件（屋外にあるものに限る）の外観について行う照明

図表 場所の区分

戸建て住宅	・一戸建ての住宅で、専用住宅、併用住宅などの敷地
集合住宅	・戸建て住宅以外で、マンション、アパート、寮、高齢者福祉住宅などの敷地
商業・業務	・店舗、複合商業施設、大規模物販、業務、宿泊、教育施設、娯楽施設、各種式場、研修施設、医療施設、文化施設などの敷地
工業・流通	・工場、倉庫などの敷地
その他	・上記以外の場所

図表 元町地域の景観形成基準と対象となる行為

景観形成基準	戸建て住宅				集合住宅				商業・業務				工業・流通				その他				
	建築物	工作物	木竹	特定照明	建築物	工作物	木竹	特定照明	建築物	工作物	木竹	特定照明	建築物	工作物	木竹	特定照明	建築物	工作物	木竹	特定照明	
敷地利用	緑化	○	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	—
	修景	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	水辺	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	まち角	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	垣・さく	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	美観維持	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	眺望点	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	照明	○	○	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○
	壁面の位置	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
建物・工作物の形態意匠	一団地	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	形態	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	デザイン	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	色彩	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	素材	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	修景	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	まち角	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	水辺	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	眺望点	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—
	照明	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○	—	○	○
	一団地	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

戸建て住宅		主な用途地域	第1種低層住居専用地域（建ぺい50、60%，容積100%、H10m以下） 第1種中高層住居専用地域（建ぺい60%，容積200%、1種高度地区） 第1種住居地域（建ぺい60%，容積200%、1種、2種高度地区）
項目	景観形成基準（戸建て住宅）		
緑化	<input type="checkbox"/> シンボルツリーのような既存樹木や生け垣などは極力保全する。やむをえず伐採する場合は、これに代わるような植栽などを行う。		
	<input type="checkbox"/> 通りに面する部分では、生け垣、植栽、花壇などを施し、うるおいや四季の彩りを感じる工夫を行う。		
	<input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺に向けて、生け垣、中高木を配置するなど緑化に努める。		
敷地利用	<input type="checkbox"/> 緑地のしつらえは、周辺景観との調和に配慮する。		
	<input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、舗装や垣・さくなどを工夫して、うるおいのあるスペースとなるよう努める。		
修景	<input type="checkbox"/> 外部倉庫、物品貯蔵、設備などは通りから見えにくい位置に配置する。やむをえず通り沿いに配置する場合は、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。		
	<input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺からの見え方に配慮して、垣・さくのしつらえや敷地利用などの工夫を行う。		

項目		景観形成基準（戸建て住宅）	
敷地利用	まち角	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 辻に位置する敷地では、辻にシンボルツリーなどを配置するなどの演出を行う。 	
	垣・さく	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通り沿いや水辺沿いの垣・さくの構造は、生け垣、板塀などあるおいや風格のあるものを基本とし、ブロック垣、ネットフェンス、アルミフェンスは極力避ける。 	
	美観維持	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りや水辺沿いから容易に望見できる部分は、適切な維持管理を心がける。また、通りに面する部分では、歩行者や自転車などの安全な通行に配慮する。 <input type="checkbox"/> 空き地は、下草刈りなど適切な維持管理を行う。 	
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、修景や外構などの敷地利用の工夫を行う。 	
	照明	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 <input type="checkbox"/> 照明の色などは、周辺と調和したものとする。 	
	壁面の位置	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りに面する壁面の位置は、周辺の建築物と調和させるなど、まち並みの連続性に配慮する。 <input type="checkbox"/> 壁面を後退させた部分の中で、通り沿いは、緑化するなどの工夫を行う。 	
	建築物・工作物の形態意匠	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築物や工作物の形態は、周辺と調和したものとする。 	
		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築物の壁面、窓面その他建築物の外観の一部としてみなせるものの意匠や工作物の意匠は、周辺の景観と調和したものとする。 	

項目	景観形成基準（戸建て住宅）																																																																																																																																																																																							
	<p>□ 建築物や工作物の色彩は、高彩度色（原色）などの使用を避け、周辺との調和に配慮されたものとし、次の表に示す基準の範囲内とする。</p> <p>●ゾーンの建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/5未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(1)外壁基調色</th> <th>色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">暖色系色相</td> <td rowspan="2">R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R</td> <td>2.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0R～9.9R</td> <td>4.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR</td> <td>6.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td> <td>6.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y</td> <td>6.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.1Y～9.9Y</td> <td>4.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他の色相</td><td></td><td>2.0以下</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">無彩色</td><td></td><td>0</td><td>使用可</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(2)屋根基調色</th> <th>色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">暖色系色相</td> <td rowspan="2">R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.1Y～9.9Y</td> <td>7.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他の色相</td><td></td><td>2.0以下</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">無彩色</td><td></td><td>0</td><td>使用可</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●ゾーンの大規模建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/10未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(1)外壁基調色</th> <th>色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">暖色系色相</td> <td rowspan="4">R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0R～9.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 4.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>2.0以下 4.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.1Y～9.9Y</td> <td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他の色相</td><td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td><td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">無彩色</td><td>8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満</td><td>0 0 0</td><td>使用可 使用可 使用可</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(2)屋根基調色</th> <th>色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">暖色系色相</td> <td rowspan="2">R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y</td> <td>7.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.1Y～9.9Y</td> <td>7.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他の色相</td><td></td><td>2.0以下</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">無彩色</td><td></td><td>0</td><td>使用可</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 卷末の参考資料（色彩基準の考え方）を参照のこと。</p>	(1)外壁基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	2.0以下			5.0R～9.9R	4.0以下			YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	6.0以下			5.0YR～9.9YR	6.0以下			Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	6.0以下			5.1Y～9.9Y	4.0以下			その他の色相			2.0以下			無彩色			0	使用可		(2)屋根基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	7.0以下	2.0以下		5.0R～9.9R	7.0以下	4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	7.0以下	6.0以下		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下		Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	7.0以下	6.0以下		5.1Y～9.9Y	7.0以下	4.0以下		その他の色相			2.0以下			無彩色			0	使用可		(1)外壁基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下		5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下		5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下		Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下		5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下		その他の色相		8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下		無彩色		8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可		(2)屋根基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	7.0以下	2.0以下		5.0R～9.9R	7.0以下	4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	7.0以下	6.0以下		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下		Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	7.0以下	6.0以下		5.1Y～9.9Y	7.0以下	4.0以下		その他の色相			2.0以下			無彩色			0	使用可	
(1)外壁基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																																																																			
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	2.0以下																																																																																																																																																																																					
		5.0R～9.9R	4.0以下																																																																																																																																																																																					
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	6.0以下																																																																																																																																																																																					
		5.0YR～9.9YR	6.0以下																																																																																																																																																																																					
	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	6.0以下																																																																																																																																																																																					
		5.1Y～9.9Y	4.0以下																																																																																																																																																																																					
その他の色相			2.0以下																																																																																																																																																																																					
無彩色			0	使用可																																																																																																																																																																																				
(2)屋根基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																																																																			
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	7.0以下	2.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.0R～9.9R	7.0以下	4.0以下																																																																																																																																																																																				
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.1Y～9.9Y	7.0以下	4.0以下																																																																																																																																																																																				
その他の色相			2.0以下																																																																																																																																																																																					
無彩色			0	使用可																																																																																																																																																																																				
(1)外壁基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																																																																			
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下																																																																																																																																																																																				
		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下																																																																																																																																																																																			
			5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																																																																																			
	Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																																																																																			
			5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																																																																																			
		その他の色相		8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																																																																																																																																																			
		無彩色		8.0以上 5.0以上 8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可																																																																																																																																																																																		
	(2)屋根基調色		色相区分	明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																																																																		
	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	7.0以下	2.0以下																																																																																																																																																																																			
5.0R～9.9R			7.0以下	4.0以下																																																																																																																																																																																				
YR系		0.0YR(10R)～4.9YR	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y	7.0以下	6.0以下																																																																																																																																																																																				
		5.1Y～9.9Y	7.0以下	4.0以下																																																																																																																																																																																				
その他の色相			2.0以下																																																																																																																																																																																					
無彩色			0	使用可																																																																																																																																																																																				
色彩		<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>																																																																																																																																																																																						
建築物・工作物の形態意匠		<p>□ 立体駐車場（機械式を含む）を設置した場合、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。</p> <p>□ エアコンの室外機などの設備機器は、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、設置場所を工夫するか、隠すなどにより目立たないよう工夫を行う。</p>																																																																																																																																																																																						
素材																																																																																																																																																																																								
修景																																																																																																																																																																																								

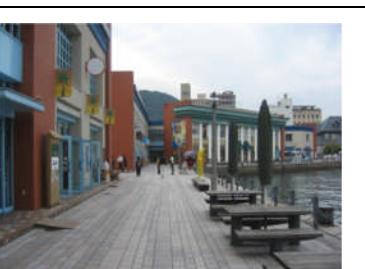
項目		景観形成基準（戸建て住宅）
建築物・ 工作物の 形態意匠	まち角	<p><input type="checkbox"/> 辻に位置する建築物や工作物は、通り沿いなどから望見しやすく、地域の景観に影響を与えるため、歩行者の目につきやすい低層部や屋根の形態に配慮するなど、外観を工夫する。</p>
	水辺	<p><input type="checkbox"/> 水辺に面する建築物や工作物の形態意匠は、周辺の景観と調和させるとともに、水辺側の表情を魅力あるものとするよう工夫する。</p>
	眺望点	<p><input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、建築物や工作物の形態意匠を工夫する。</p>
	照明	<p><input type="checkbox"/> 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。</p> <p><input type="checkbox"/> 照明の色などは、周辺と調和したものとする。</p>
	一団地	<p><input type="checkbox"/> 勾配屋根にする、壁面の意匠を揃えるなど、建築物や工作物の形態意匠、素材、色彩などを工夫し、街区全体で統一感のあるまち並みを創出する。</p>

集合住宅		主な用途地域	第1種低層住居専用地域（建ぺい50、60%，容積100%，H10m以下） 第1種中高層住居専用地域（建ぺい60%，容積200%，1種高度地区） 第1種住居地域（建ぺい60%，容積200%，1種、2種高度地区）
項目		景観形成基準（集合住宅）	
敷地利用	緑化	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> シンボルツリーのような既存樹木や生け垣などは極力保全する。やむをえず伐採する場合は、これに代わるような植栽などを行う。 <input type="checkbox"/> 通りに面する部分では、生け垣、植栽、花壇などを施し、うるおいや四季の彩りを感じる工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺に向けて、生け垣、中高木を配置するなど緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 緑地のしつらえは、周辺景観との調和に配慮する。 	
	修景	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、舗装や垣・さくなどを工夫して、うるおいのあるスペースとなるよう努める。 <input type="checkbox"/> 外部倉庫、物品貯蔵、設備などは通りから見えにくい位置に配置する。やむをえず通り沿いに配置する場合は、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 廃棄物収集施設は、周辺景観と調和するよう、デザインなどの工夫を行う。 	
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺からの見え方に配慮して、垣・さくのしつらえや敷地利用などの工夫を行う。 	
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 辻に位置する敷地では、辻にシンボルツリーなどを配置するなどの演出を行う。 	
	垣・さく	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通り沿いや水辺沿いの垣・さくの構造は、生け垣、板塀などうるおいや風格のあるものを基本とし、ブロック塀、ネットフェンス、アルミフェンスは極力避ける。 	

項目		景観形成基準（集合住宅）
敷地利用	美観維持	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りや水辺沿いから容易に望見できる部分は、適切な維持管理を心がける。また、通りに面する部分では、歩行者などへの安全性にも配慮する。 <input type="checkbox"/> 空き地は、下草刈りなど適切な維持管理を行う。
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、修景や外構などの敷地利用の工夫を行う。
	照明	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 <input type="checkbox"/> 照明の色などは、周辺と調和したものとする。
	壁面の位置	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りに面する壁面の位置は、周辺の建築物と調和させるなど、まち並みの連続性に配慮する。 <input type="checkbox"/> 壁面を後退させた部分の中で、通り沿いは、緑化を行うか通りと一体的な利用を図る。駐車場（自転車を含む）などの利用は極力避ける。 
	一団地	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建て替えなどに際しては、既存の樹木、緑地は極力保全する。 <input type="checkbox"/> 敷地外周部は壁面後退を行い、緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 広場などのコモンスペースは、シンボルツリーなどによる緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 単調な外観や長大な壁面とならないように、建築物を分棟し、配置を工夫する。 
	建築物・工作物の形態意匠	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築物や工作物の形態は、周辺と調和したものとする。 <input type="checkbox"/> 周辺から突出した高さや形態とならないよう、まち並みの連続性に配慮する。 <input type="checkbox"/> 通りに対して圧迫感の少ない高さや配置となるよう工夫する。 <input type="checkbox"/> 単調な外観や長大な壁面とならないように、外壁面の分節、屋根形態の工夫、壁面の陰影を意識するなどの工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 商店街などに面する又は隣接する部分では、にぎわいを連続させるため、1階のしつらえを周辺と調和したものとする。 
	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築物の壁面、窓面その他建築物の外観の一部としてみなせるものの意匠や工作物の意匠は、周辺の景観と調和したものとする。

項目	景観形成基準（集合住宅）																																																																																																																																						
	<p>□ 建築物や工作物の色彩は、高彩度色（原色）などの使用を避け、周辺との調和に配慮されたものとし、次の表に示す基準の範囲内とする。</p> <p>●ゾーンの建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/5未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>2.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>0</td> <td>使用可</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>7.0以下</td> <td>0</td> <td>使用可</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●ゾーンの大規模建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/10未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)~4.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0R~9.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 4.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">YR系 0.0YR(10R)~4.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>2.0以下 4.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0YR~9.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.1Y~9.9Y</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>2.0以下 4.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>0 0 0</td> <td>使用可 使用可 使用可</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>7.0以下</td> <td>0</td> <td>使用可</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 卷末の参考資料（色彩基準の考え方）を参照のこと。</p> <tr> <td>建築物・工作物の形態意匠</td><td>色彩</td><td colspan="5"> <p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p> </td></tr> <tr> <td></td><td>素材</td><td colspan="5"> <p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p> </td></tr>	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	2.0以下 4.0以下			YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	6.0以下 6.0以下			Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	6.0以下 4.0以下			その他の色相	2.0以下			無彩色	0	使用可			色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下		その他の色相	7.0以下	2.0以下		無彩色	7.0以下	0	使用可		色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下		5.0R~9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)~4.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 4.0以下		5.0YR~9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下		5.1Y~9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下		その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下		無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可		色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下		その他の色相	7.0以下	2.0以下		無彩色	7.0以下	0	使用可		建築物・工作物の形態意匠	色彩	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>						素材	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>				
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																			
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	2.0以下 4.0以下																																																																																																																																					
	YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	6.0以下 6.0以下																																																																																																																																					
Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	6.0以下 4.0以下																																																																																																																																						
	その他の色相	2.0以下																																																																																																																																					
無彩色	0	使用可																																																																																																																																					
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																			
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																																																																																																																				
	YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																																				
Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																																																																																																																					
	その他の色相	7.0以下	2.0以下																																																																																																																																				
無彩色	7.0以下	0	使用可																																																																																																																																				
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																			
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																																																																																																				
	5.0R~9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下																																																																																																																																				
YR系 0.0YR(10R)~4.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 4.0以下																																																																																																																																					
	5.0YR~9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																																				
Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																																					
	5.1Y~9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下																																																																																																																																				
その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																																																																																																					
無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可																																																																																																																																				
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																																			
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)~4.9R 5.0R~9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																																																																																																																				
	YR系 0.0YR(10R)~4.9YR 5.0YR~9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																																				
Y系 0.0Y(10YR)~5.0Y 5.1Y~9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																																																																																																																					
	その他の色相	7.0以下	2.0以下																																																																																																																																				
無彩色	7.0以下	0	使用可																																																																																																																																				
建築物・工作物の形態意匠	色彩	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>																																																																																																																																					
	素材	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>																																																																																																																																					

項目	景観形成基準（集合住宅）	
建築物・工作物の形態意匠	修景	<ul style="list-style-type: none"> □ 立体駐車場（機械式を含む）を設置した場合、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。 □ 外階段や屋上設備等は、原則として通りから見えない場所に配置するか、それが不可能な場合は、囲いを設けたり建築物と一体的なデザインとなるよう努める。 □ エアコンの室外機などの設備機器は、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、設置場所を工夫するか、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。 
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> □ 辻に位置する建築物や工作物は、通り沿いなどから望見しやすく、地域の景観に影響を与えるため、歩行者の目につきやすい低層部や屋根の形態に配慮するなど、外観を工夫する。 
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> □ 水辺に面する建築物や工作物の形態意匠は、周辺の景観と調和させるとともに、水辺側の表情を魅力あるものとするよう工夫する。 
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、建築物や工作物の形態意匠を工夫する。
	照明	<ul style="list-style-type: none"> □ 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 □ 照明の色などは、周辺と調和したものとする。
	一団地	<ul style="list-style-type: none"> □ 勾配屋根にする、壁面の意匠を揃えるなど、建築物や工作物の形態意匠、素材、色彩などを工夫し、街区全体で統一感のあるまち並みを創出する。 

商業・業務		主な用途地域 商業地域（建ぺい80%，容積400%） 近隣商業地域（建ぺい60%，容積200%）	
項目		景観形成基準（商業・業務）	
敷地利用	緑化	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> シンボルツリーのような既存樹木や生け垣などは極力保全する。やむをえず伐採する場合は、これに代わるような植栽などを行う。 <input type="checkbox"/> 通りに面する部分では、生け垣、植栽、花壇などを施し、うるおいや四季の彩りを感じる工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺に向けて、生け垣、中高木を配置するなど緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 緑地のしつらえは、周辺景観との調和に配慮する。 	
	修景	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）や搬入口などは、通りからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、舗装や垣・さくなどを工夫して、うるおいのあるスペースとなるよう努める。 <input type="checkbox"/> 駐輪場の設置に当たっては、無秩序な駐輪によって歩道空間にはみ出さないよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 外部倉庫、物品貯蔵、設備などは通りから見えにくい位置に配置する。やむをえず通り沿いに配置する場合は、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 廃棄物収集施設は、周辺景観と調和するよう、デザインなどの工夫を行う。 	
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺からの見え方に配慮して、垣・さくのしつらえや敷地利用などの工夫を行う。 	
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 辻に位置する敷地では、辻にシンボルツリーなどを配置するなどの演出を行う。 	

項目		景観形成基準（商業・業務）
敷地利用	垣・さく	<ul style="list-style-type: none"> □ 通り沿いや水辺沿いの垣・さくの構造は、生け垣、板塀などうるおいや風格のあるものを基本とし、ブロック塀、ネットフェンス、アルミフェンスは極力避ける。
	美観維持	<ul style="list-style-type: none"> □ 通りから容易に望見できる部分は、適切な維持管理を心がける。また、通りに面する部分では、歩行者などへの安全性にも配慮する。 □ 空き地は、下草刈りなど適切な維持管理を行う。
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、修景や外構などの敷地利用の工夫を行う。
	照明	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅地に近接する敷地では、落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 □ 照明の色などは、周辺と調和したものとする。
	壁面の位置	<ul style="list-style-type: none"> □ 通りに面する壁面の位置は、周辺の建築物と調和させるなど、まち並みの連続性に配慮する。 □ 壁面を後退させた部分の中で、通り沿いは、緑化を行うか通りと一体的な利用を図る。駐車場（自転車を含む）などの利用は極力避ける。
	一団地	<ul style="list-style-type: none"> □ 建て替えなどに際しては、既存の樹木、緑地は極力保全する。 □ 敷地外周部は壁面後退を行い、緑化に努める。 □ 単調な外観や長大な壁面とならないように、建築物を分棟し、配置を工夫する。
建築物・工作物の形態意匠	形態	<ul style="list-style-type: none"> □ 建築物や工作物の形態は、周辺と調和したものとする。 □ 周辺から突出した高さや形態とならないよう、まち並みの連続性に配慮する。 □ 通りに対して圧迫感の少ない高さや配置となるよう工夫する。 □ 単調な外観や長大な壁面とならないように、外壁面の分節、屋根形態の工夫、壁面の陰影を意識するなどの工夫を行う。 □ オーニング（日よけ、雨覆い）などにより外観にアクセントをつけ、にぎわいを演出する。 □ 商店街などに面する又は隣接する部分では、にぎわいを連続させるため、1階のしつらえを周辺と調和したものとする。
	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> □ 建築物の壁面、窓面その他建築物の外観の一部としてみなせるものの意匠や工作物の意匠は、周辺の景観と調和したものとする。

項目	景観形成基準（商業・業務）																																																																																																																										
		<p>□ 建築物や工作物の色彩は、高彩度色（原色）などの使用を避け、周辺との調和に配慮されたものとし、次の表に示す基準の範囲内とする。</p> <p>●ゾーンの建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/5未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下 4.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>2.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>0</td> <td>使用可</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>7.0以下</td> <td>0</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table> <p>●ゾーンの大規模建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/10未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下</td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>0 0 0</td> <td>使用可 使用可 使用可</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>7.0以下</td> <td>0</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 卷末の参考資料（色彩基準の考え方）を参照のこと。</p> <tr> <td>建築物・工作物の形態意匠</td><td>色彩</td><td colspan="5"> <p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p> </td></tr> <tr> <td></td><td>素材</td><td colspan="5"> <p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p> </td></tr>	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 4.0以下	2.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下	6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下	6.0以下 4.0以下			その他の色相	2.0以下	2.0以下		無彩色		0	使用可		色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下			その他の色相	7.0以下	2.0以下		無彩色		7.0以下	0	使用可	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下	Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下	その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下		無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下		YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下		Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下		その他の色相	7.0以下	2.0以下		無彩色		7.0以下	0	使用可	建築物・工作物の形態意匠	色彩	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>						素材	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>				
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																							
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 4.0以下	2.0以下 4.0以下																																																																																																																								
	YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																								
Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下	6.0以下 4.0以下																																																																																																																									
	その他の色相	2.0以下	2.0以下																																																																																																																								
無彩色		0	使用可																																																																																																																								
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																							
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																																																																																																								
	YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																								
Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																									
	その他の色相	7.0以下	2.0以下																																																																																																																								
無彩色		7.0以下	0	使用可																																																																																																																							
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																							
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下																																																																																																																								
	YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																																																																																								
Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下																																																																																																																									
	その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																																																																																								
無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可																																																																																																																								
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																																																																																							
暖色系色相	R系 0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																																																																																																								
	YR系 0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																																																																																								
Y系 0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																																																																																																									
	その他の色相	7.0以下	2.0以下																																																																																																																								
無彩色		7.0以下	0	使用可																																																																																																																							
建築物・工作物の形態意匠	色彩	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>																																																																																																																									
	素材	<p>□ 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。</p>																																																																																																																									

項目	景観形成基準（商業・業務）	
建築物・工作物の形態意匠	修景	<ul style="list-style-type: none"> □ 立体駐車場（機械式を含む）を設置した場合、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。 □ 外階段や屋上設備等は、原則として通りから見えない場所に配置するか、それが不可能な場合は、囲いを設けたり建築物と一体的なデザインとなるよう努める。 □ エアコンの室外機などの設備機器は、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、設置場所を工夫するか、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> □ 辻に位置する建築物や工作物は、通り沿いなどから望見しやすく、地域の景観に影響を与えるため、歩行者の目につきやすい低層部や屋根の形態に配慮するなど、外観を工夫する。
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> □ 水辺に面する建築物や工作物の形態意匠は、周辺の景観と調和させるとともに、水辺側の表情を魅力あるものとするよう工夫する。
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、建築物や工作物の形態意匠を工夫する。
	照明	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅地に近接する敷地では、落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 □ 照明の色などは、周辺と調和したものとする。 □ 軒下照明や壁面照明などで夜間の雰囲気づくりと安全確保に配慮する。 □ 夜間にぎわいの演出に配慮し、ショーウィンドウを設置するなど、通りのにぎわいに寄与する工夫を行う。

工業・流通		主な用途地域 準工業地域（建ペイ 60%, 容積 200%）	
項目		景観形成基準（工業・流通）	
敷地利用	緑化	<ul style="list-style-type: none"> □ シンボルツリーのような既存樹木や生け垣などは極力保全する。やむをえず伐採する場合は、これに代わるような植栽などをを行う。 □ 住宅地など、工業・流通以外の用途に面する部分では、生け垣、植栽、花壇などを施し、うるおいや四季の彩りを感じる工夫を行う。 □ 水辺に面する敷地では、水辺に向けて、生け垣、中高木を配置するなど緑化に努める。 □ 緑地のしつらえは、周辺景観との調和に配慮する。 	
	修景	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅地など、工業・流通以外の用途に面する部分では、外部倉庫、物品貯蔵、設備などは通りから見えにくい位置に配置する。やむをえず通り沿いに配置する場合は、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。 □ 壁面緑化などにより、外壁面の修景を検討する。 □ 廃棄物収集施設は、周辺景観と調和するよう、デザインなどの工夫を行う。 	
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> □ 水辺に面する敷地では、水辺からの見え方に配慮して、垣・さくのしつらえや敷地利用などの工夫を行う。 	
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> □ 辻に位置する敷地では、辻にシンボルツリーなどを配置するなどの演出を行う。 	
	垣・さく	<ul style="list-style-type: none"> □ 通り沿いや水辺沿いの垣・柵の構造は、生け垣、板塀などうるおいや風格のあるものを基本とし、ブロック塀、ネットフェンス、アルミフェンスは極力避ける。 	
	美観維持	<ul style="list-style-type: none"> □ 通りや水辺沿いから容易に望見できる部分は、適切な維持管理を心がける。また、通りに面する部分では、歩行者などへの安全性にも配慮する。 □ 空き地は、下草刈りなど適切な維持管理を行う。 	
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> □ 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、修景や外構などの敷地利用の工夫を行う。 	
	照明	<ul style="list-style-type: none"> □ 住宅地に近接する敷地では、落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 	

項目		景観形成基準（工業・流通）																																																						
敷地利用	壁面の位置	<input type="checkbox"/> 通りに面する壁面線の位置は、周辺の建築物と調和させるなど、まち並みの連續性に配慮する。 <input type="checkbox"/> 壁面を後退させた部分の中で、通り沿いは、緑化を行うか通りと一体的な利用を図る。																																																						
	形態	<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の形態は、工場特有の形態を活かしつつ、周辺と調和したものとする。 <input type="checkbox"/> 住宅地に接する部分では、周辺から突出した高さや形態とならないよう、まち並みの連續性に配慮する。																																																						
	デザイン	<input type="checkbox"/> 建築物の壁面、窓面その他建築物の外観の一部としてみなせるものの意匠や工作物の意匠は、周辺の景観と調和したものとする。																																																						
建築物・工作物の形態意匠		<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の色彩は、高彩度色（原色）などの使用を避け、周辺との調和に配慮されたものとし、次の表に示す基準の範囲内とする。																																																						
<p style="text-align: center;">●ゾーンの建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/5未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td></td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>0</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td></td> <td>2.0以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>0</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下		Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下		その他の色相		2.0以下		無彩色		0	使用可	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下		Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下		その他の色相		2.0以下		無彩色		0	使用可
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																				
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下																																																					
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下																																																					
Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下																																																						
	その他の色相		2.0以下																																																					
無彩色		0	使用可																																																					
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																				
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下																																																					
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下																																																					
Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下																																																						
	その他の色相		2.0以下																																																					
無彩色		0	使用可																																																					
<p style="text-align: center;">●ゾーンの大規模建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/10未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <p>(1)外壁基調色</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下</td> </tr> <tr> <td>YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下</td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td> <td>0 0 0</td> <td>使用可 使用可 使用可</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)屋根基調色</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td> <td>R系</td> <td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>2.0以下 4.0以下</td> </tr> <tr> <td>YR系</td> <td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 6.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Y系</td> <td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td> <td>7.0以下 7.0以下</td> <td>6.0以下 4.0以下</td> </tr> <tr> <td>その他の色相</td> <td></td> <td>7.0以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td>無彩色</td> <td></td> <td>7.0以下</td> <td>0</td> <td>使用可</td> </tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下	その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下	無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可	色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下	その他の色相		7.0以下	2.0以下	無彩色		7.0以下	0	使用可
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																				
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下 1.0以下 4.0以下 4.0以下																																																				
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下 4.0以下 6.0以下 6.0以下																																																				
Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満 8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下 2.0以下 4.0以下 6.0以下																																																					
	その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																																					
無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0	使用可 使用可 使用可																																																					
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																																				
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																																				
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																																				
Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																																					
	その他の色相		7.0以下	2.0以下																																																				
無彩色		7.0以下	0	使用可																																																				
<p style="text-align: center;">※ 卷末の参考資料（色彩基準の考え方）を参照のこと。</p>																																																								

項目	景観形成基準（工業・流通）	
建築物・工作物の形態意匠	素材	<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。
	修景	<input type="checkbox"/> エアコンの室外機などの設備機器は、通りや海辺沿いからの見え方に配慮し、設置場所を工夫するか、囲いなどにより目立たないように工夫を行う。
	まち角	<input type="checkbox"/> 辻に位置する建築物や工作物は、通り沿いなどから望見しやすく、地域の景観に影響を与えるため、歩行者の目につきやすい低層部や屋根の形態に配慮するなど、外観を工夫する。
	水辺	<input type="checkbox"/> 水辺に面する建築物や工作物の形態意匠は、周辺の景観と調和させるとともに、水辺側の表情を魅力あるものとするよう工夫する。
	眺望点	<input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、建築物や工作物の形態意匠を工夫する。
	照明	<input type="checkbox"/> 住宅地に近接する敷地では、落ち着いた景観や住環境を損ねないよう、過度の照明は避け、防犯に必要な照明等を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。



その他	
項目	景観形成基準（その他）
敷地利用	<p>緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> シンボルツリーのような既存樹木や生け垣などは極力保全する。やむをえず伐採する場合は、これに代わるような植栽などを行う。 <input type="checkbox"/> 通りに面する部分では、生け垣、植栽、花壇などを施し、うるおいや四季の彩りを感じる工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺に向けて、生け垣、中高木を配置するなど緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 緑地のしつらえは、周辺景観との調和に配慮する。
	<p>修景</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、通りや水辺沿いから容易に望見できないよう、緑化などにより修景を行う。 <input type="checkbox"/> 駐車場（自転車を含む）は、舗装や垣・さくなどを工夫して、うるおいのあるスペースとなるよう努める。 <input type="checkbox"/> 外部倉庫、物品貯蔵、設備などは通りから見えにくい位置に配置する。やむをえず通り沿いに配置する場合は、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。
	<p>水辺</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水辺に面する敷地では、水辺からの見え方に配慮して、垣・さくのしつらえや敷地利用などの工夫を行う。
	<p>まち角</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 辻に位置する敷地では、辻にシンボルツリーなどを配置するなどの演出を行う。
	<p>垣・さく</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通り沿いや水辺沿いの垣・柵の構造は、生け垣、板塀などうるおいや風格のあるものを基本とし、ブロック塀、ネットフェンス、アルミフェンスは極力避ける。
	<p>美観維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りや水辺沿いから容易に望見できる部分は、適切な維持管理を心がける。また、通りに面する部分では、歩行者などへの安全性にも配慮する。 <input type="checkbox"/> 空き地は、下草刈りなど適切な維持管理を行う。
	<p>眺望点</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、修景や外構などの敷地利用の工夫を行う。
	<p>照明</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 <input type="checkbox"/> 照明の色などは、周辺と調和したものとする。
	<p>壁面の位置</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りに面する壁面の位置は、周辺の建築物と調和させるなど、まち並みの連続性に配慮する。 <input type="checkbox"/> 壁面を後退させた部分の中で、通り沿いは、緑化を行うか通りと一体的な利用を図る。駐車場（自転車を含む）などの利用は極力避ける。

項目		景観形成基準（その他）																																									
建築物・工作物の形態意匠	形態	<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の形態は、周辺と調和したものとする。																																									
		<input type="checkbox"/> 周辺から突出した高さや形態とならないよう、まち並みの連続性に配慮する。																																									
		<input type="checkbox"/> 通りに対して圧迫感の少ない高さや配置となるよう工夫する。																																									
		<input type="checkbox"/> 単調な外観や長大な壁面とならないように、外壁面の分節、屋根形態の工夫、壁面の陰影を意識するなどの工夫を行う。																																									
	デザイン	<input type="checkbox"/> 建築物の壁面、窓面その他建築物の外観の一部としてみなせるものの意匠や工作物の意匠は、周辺の景観と調和したものとする。																																									
		<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の色彩は、高彩度色（原色）などの使用を避け、周辺との調和に配慮されたものとし、次の表に示す基準の範囲内とする。																																									
	色彩	<p>●ゾーンの建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/5未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td><td>R系</td><td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td><td>2.0以下 4.0以下</td><td></td></tr> <tr> <td>YR系</td><td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td><td>6.0以下 6.0以下</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="4">Y系</td><td></td><td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td><td>6.0以下 4.0以下</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>その他の色相</td><td>2.0以下</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>無彩色</td><td>0</td><td>使用可</td></tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下		YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下		Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下			その他の色相	2.0以下			無彩色	0	使用可										
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																							
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	2.0以下 4.0以下																																								
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	6.0以下 6.0以下																																								
Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	6.0以下 4.0以下																																								
		その他の色相	2.0以下																																								
		無彩色	0	使用可																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">暖色系色相</td><td>R系</td><td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td><td>7.0以下 7.0以下</td><td>2.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td>YR系</td><td>0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR</td><td>7.0以下 7.0以下</td><td>6.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td rowspan="4">Y系</td><td></td><td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td><td>7.0以下 7.0以下</td><td>6.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td></td><td>その他の色相</td><td>7.0以下</td><td>2.0以下</td></tr> <tr> <td></td><td>無彩色</td><td>7.0以下</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下	Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下		その他の色相	7.0以下	2.0以下		無彩色	7.0以下	0											
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																							
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																							
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR 5.0YR～9.9YR	7.0以下 7.0以下	6.0以下 6.0以下																																							
Y系		0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																							
		その他の色相	7.0以下	2.0以下																																							
		無彩色	7.0以下	0																																							
	<p>●ゾーンの大規模建築物 ※外観のアクセントとして用いる色彩は、各面の1/10未満とし、できるだけ低層部に集約する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="11">暖色系色相</td><td rowspan="3">R系</td><td>0.0R(10RP)～4.9R</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0R～9.9R</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>1.0以下 4.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>2.0以下 4.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td rowspan="3">YR系</td><td>0.0YR(10R)～4.9YR</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>2.0以下 4.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0Y～9.9Y</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td rowspan="5">Y系</td><td>0.0Y(10YR)～5.0Y</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>4.0以下 6.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td>5.1Y～9.9Y</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>2.0以下 4.0以下 6.0以下</td></tr> <tr> <td>その他の色相</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>1.0以下 2.0以下 2.0以下</td></tr> <tr> <td>無彩色</td><td>8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満</td><td>0 0 0</td></tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下	5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下	5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 4.0以下	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下	5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下	5.0Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下	5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下	その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下	無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																							
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																							
		5.0R～9.9R	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 4.0以下 4.0以下																																							
		5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 4.0以下																																							
	YR系	0.0YR(10R)～4.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下																																							
		5.0YR～9.9YR	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																							
		5.0Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																							
	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	4.0以下 6.0以下 6.0以下																																							
		5.1Y～9.9Y	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	2.0以下 4.0以下 6.0以下																																							
		その他の色相	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	1.0以下 2.0以下 2.0以下																																							
		無彩色	8.0以上 5.0以上8.0未満 5.0未満	0 0 0																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">色相区分</th> <th>明度区分</th> <th>彩度の上限</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">暖色系色相</td><td rowspan="3">R系</td><td>0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R</td><td>7.0以下 7.0以下</td><td>2.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td><td>7.0以下</td><td>6.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0YR～9.9YR</td><td>7.0以下</td><td>6.0以下</td></tr> <tr> <td rowspan="5">Y系</td><td>0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y</td><td>7.0以下 7.0以下</td><td>6.0以下 4.0以下</td></tr> <tr> <td>5.0Y～9.9Y</td><td>7.0以下</td><td>2.0以下</td></tr> <tr> <td>その他の色相</td><td>7.0以下</td><td>2.0以下</td></tr> <tr> <td>無彩色</td><td>7.0以下</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					色相区分		明度区分	彩度の上限	備考	暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下	5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下	5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下	5.0Y～9.9Y	7.0以下	2.0以下	その他の色相	7.0以下	2.0以下	無彩色	7.0以下	0								
色相区分		明度区分	彩度の上限	備考																																							
暖色系色相	R系	0.0R(10RP)～4.9R 5.0R～9.9R	7.0以下 7.0以下	2.0以下 4.0以下																																							
		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下																																							
		5.0YR～9.9YR	7.0以下	6.0以下																																							
	Y系	0.0Y(10YR)～5.0Y 5.1Y～9.9Y	7.0以下 7.0以下	6.0以下 4.0以下																																							
		5.0Y～9.9Y	7.0以下	2.0以下																																							
		その他の色相	7.0以下	2.0以下																																							
		無彩色	7.0以下	0																																							
		<p>※ 卷末の参考資料（色彩基準の考え方）を参照のこと。</p>																																									
	素材	<input type="checkbox"/> 建築物や工作物の素材は、光沢や反射性のある素材などの使用は極力避け、周辺の景観との調和に配慮されたものとする。																																									

項目	景観形成基準（その他）	
建築物・工作物の形態意匠	修景	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 立体駐車場（機械式を含む）を設置した場合、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、緑化による修景などの工夫を行う。 <input type="checkbox"/> 外階段や屋上設備等は、原則として通りから見えない場所に配置するか、それが不可能な場合は、囲いを設けたり建築物と一体的なデザインとなるよう努める。 <input type="checkbox"/> エアコンの室外機などの設備機器は、通りや水辺沿いからの見え方に配慮し、設置場所を工夫するか、囲いなどにより目立たないよう工夫を行う。
	まち角	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 辻に位置する建築物や工作物は、通り沿いなどから望見しやすく、地域の景観に影響を与えるため、歩行者の目につきやすい低層部や屋根の形態に配慮するなど、外観を工夫する。
	水辺	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 水辺に面する建築物や工作物の形態意匠は、周辺の景観と調和させるとともに、水辺側の表情を魅力あるものとするよう工夫する。
	眺望点	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域の魅力ある景観を望むことができる眺望点からの見え方に配慮し、建築物や工作物の形態意匠を工夫する。
	照明	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 落ち着いた住環境や景観を損ねないよう、誘目性の高い照明機器や過度の照明は避け、防犯等に必要な照明を除き、光量や光源の向きなどを工夫する。 <input type="checkbox"/> 照明の色などは、周辺と調和したものとする。